文武両道場2023

バレーボールでの
非日常体験を通して**自分と向き合う**キャリア形成学習支援プログラム

主催　　：FLV事務局FLVアカデミー
特別協力：㈱Waisportsジャパン
　　文武両道場Dual Challenge Program参加企業
協力　　：（一社）スポーツ環境デザイン研究所
　　筑波大学スポーツ環境デザインR&Dプロジェクト室
　　北海道教育大学スポーツ環境デザインR&Dプロジェクト室

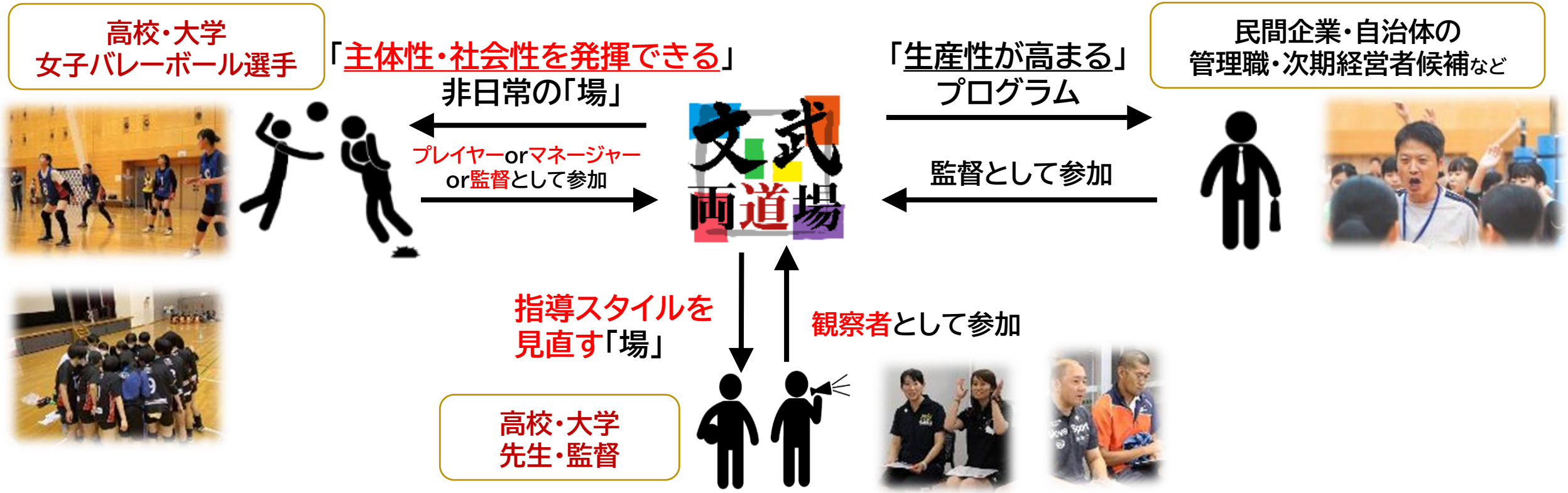
FLVアカデミーHP
https://flv.sed-lab.org/youth_academy/

プログラム全体像

本道場は、２日間限定の競技バレーボールチーム（監督は民間企業や自治他の管理職・次期経営者候補など／チームメンバーは学校混在（競技力・偏差値・モチベーション・学校文化等異なる））で競技会に参戦し、チームの優勝に挑むという「主体性・社会性を発揮できる」非日常環境を用意している。

このプログラムの狙いは、参加学生が上記非日常環境下で、**自分で自分を知り（自分の行動・思考・感情、自己特性など）、自分で自分を「見直し」／「変えていく」学習プロセスを自分自身で見出していくこと**である。

また、顧問教員・監督にとっては、**観察者として参加することで自身の指導スタイルを見直す場**となる。



今期より、夏の2日間のバレーボール体験「精神と時の部屋」に加え、秋～冬にかけ「あなたの知らない世界」セッションを文武両道場のプログラムの一環として導入致いたしました。

プログラムコンテンツ

※2023年4月30日時点の情報です。予定・内容は変更となる場合があります。

＜精神と時の部屋＞★両日8:00前後集合/18:00頃解散(多少前後する可能性あり)★

※下記いずれか1陣に参加必須

-2日間の「非日常」バレーボール体験とリフレクション-

岩手・紫波の陣
7/26(水)-27(木)
オガール

東京・代々木の陣
8/1(火)-2(水)
オリンピックセンター

北海道・北広島の陣
8/4(金)-5(土)
北広島市総合体育館

福島・磐梯熱海の陣
8/7(月)-8(火)
郡山ユラックス熱海

茨城・守谷の陣
8/10(木)-11(金)
常総運動公園

※参加申込者(学生・社会人)が既定の人数に満たない場合には開催中止となりますこと、予めご了承ください。

＜あなたの知らない世界＞

※積極的参加

-認識の違いの認知による学びの促進-

チーム別振り返りセッション
10月後半
オンライン

※チーム監督と振り返りをおこなう。
「精神と時の部屋」でのキャプテンまたは
監督指名の学生が参加(任意)。

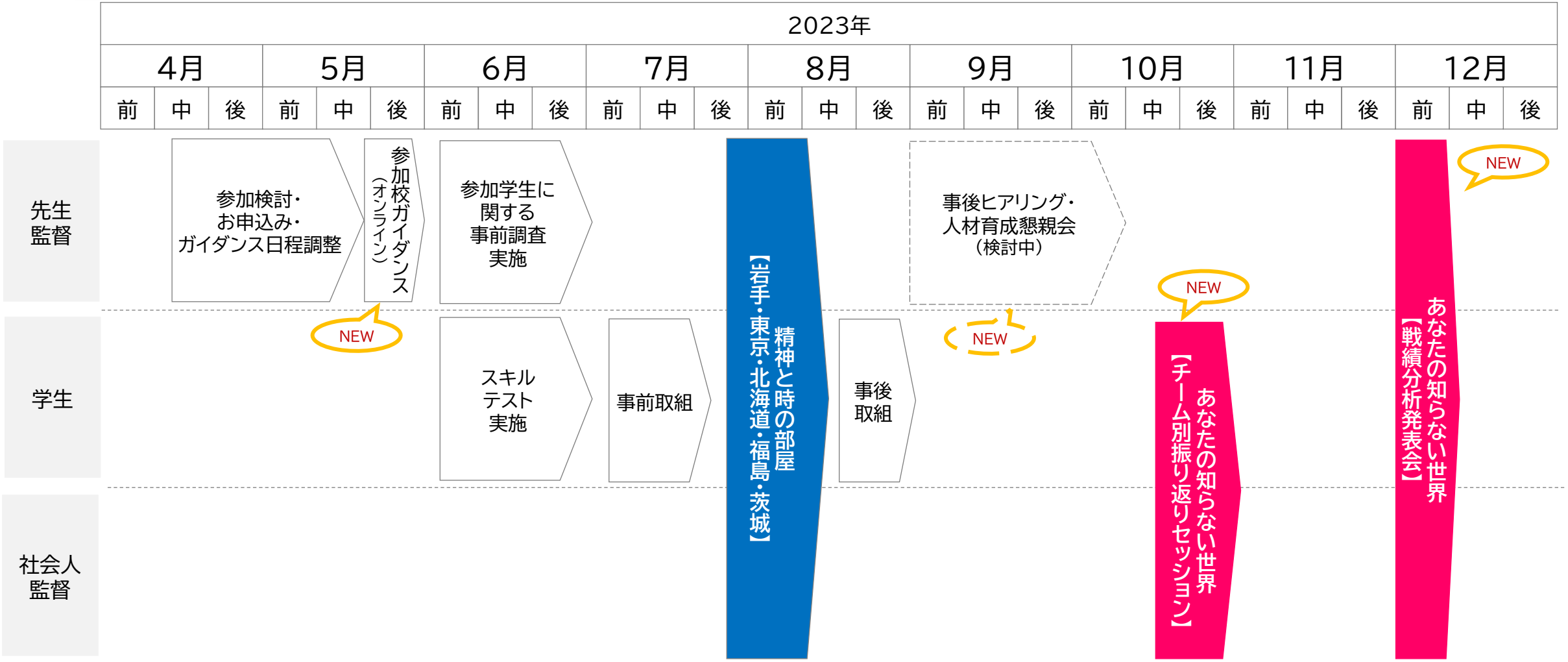
戦績分析発表会
12月前半
オンライン

※監督がチームメンバーに対して、
戦績分析結果をプレゼンテーションし、
その内容についてチーム内で意見交換をする。
参加者全員が参加(任意)。先生も参加推奨。

今期より、お申込み後の5月下旬に「参加校ガイダンス（オンライン）」を実施することになりました。

プログラム全体スケジュール

※2023年4月30日時点の情報です。予定・内容は変更となる場合があります。



【精神と時の部屋】2日間の「非日常」バレーボール体験とリフレクション
【チーム別振り返りセッション】チーム監督と振り返りをおこなう。「精神と時の部屋」でのキャプテンまたは監督指名の学生が参加（任意）。
【戦績分析発表会】監督がチームメンバーに対して、戦績分析結果をプレゼンテーションし、その内容についてチーム内で意見交換をする。参加者全員が参加（任意）。先生も参加推奨。

学生プログラム

「精神と時の部屋」2日間の概要

※2023年4月30日時点の情報です。予定は変更となる場合があります。

目的	自分自身と向き合い、自己の行動特性や主体性を知ることで、学習力・競技力及び生活力の向上に役立てること
学習目標	体験から成長を学び取るための学習の仕方を学習すること
目標	❶ 最終競技会で勝つこと（天下一排球会－登龍門・虎ノ門で優勝すること） ❷ 「冒険の書」作成（自分の特性とこれからの成長を分析し、自らの言葉で語る）

※タイムスケジュールは目安です。会場によって前後する場合があります。

1日目

8:00 集合

9:00 オリエンテーション・開講式

10:00–12:00 チーム結成・チーム活動

13:00–15:00 天下一排球会 予選

16:00–17:00 リフレクション プチ講演

18:00 解散

2日目

8:00 集合

9:00 チーム活動

10:00–11:00 天下一排球会 開会式・登龍門

12:00–15:00 天下一排球会 決勝トーナメント

16:00–17:00 リフレクション

18:00 解散

先生プログラム

「精神と時の部屋」2日間の概要

※2023年4月30日時点の情報です。予定は変更となる場合があります。

目的	自分自身の指導・環境づくりと向き合い、視野・知見・度量の幅や器を広げて、自身の指導現場の魅力を高めること
方針	・「環境」の違いから起きる人の行動の「違い」を見抜き、これまで気づかなかった学生一人ひとりの能力特性について新しい発見をしていくこと ・人の「見方」に対する新しい気づきを得ること
目標	各自設定

※タイムスケジュールは目安です。会場によって前後する場合があります。

1日目

8:00	集合
9:00	学生オリエンテーション見学・開講式
10:00	先生オリエンテーション
11:00	先生プログラム導入講座 フィジカルサイエンス講座
12:00	天下一排球会 予選 観察 チーム活動
16:00	先生リフレクション
18:00	解散

2日目

8:00	集合
9:00	チーム活動 観察
10:00	天下一排球会 開会式・登龍門 観察
12:00	天下一排球会 決勝トーナメント 観察
16:00	先生リフレクション
18:00	解散

「あなたの知らない世界」概要

※2023年4月30日時点の情報です。予定・内容は変更となる場合があります。

チーム別振り返りセッション

＜時期と形式＞

■ 時期：10月前半　／　■時間：1.5時間　／　■ 形式：オンライン

＜実施内容＞

■ チーム監督と振り返りをおこなう。
■「精神と時の部屋」でのキャプテンまたは監督指名の学生が参加(任意)。

＜狙い＞

■ 夏の体験での「自分の行動・思考・感情のありのままを監督に伝える」「監督の行動の真意を引き出す」 ことで、当時は見えていなかったチームの実情を認知する。

【トーナメント準優勝チームのやりとり事例】　※キャプテン：高校生（２年）

Q 優勝できなかったのはなぜ？

A **決勝戦にいくことが決まった時点で浮かれていた。油断してしまっていると思い、キャプテンとして声はかけたが強くは言えなかった。フワッと、「もう１試合あるからねー」という言い方になってしまった。**

Q なぜそのような言い方になったのか？

A **初日全敗していて、やっとこの試合いい形で勝て、皆がいい顔をしていた。普段、自分の高校では引き締まった雰囲気で試合に入るのが当たり前で、試合がもう１試合あるのにこんな緩い状態でいいのか、と思った。でも、良い雰囲気を壊したくなかった。ピリつく雰囲気にするのが怖かった。**

「あなたの知らない世界」概要

※2023年4月30日時点の情報です。予定・内容は変更となる場合があります。

戦績分析発表会

＜時期と形式＞

■ 時期：12月後半　／　■時間：2時間　／　■ 形式：オンライン

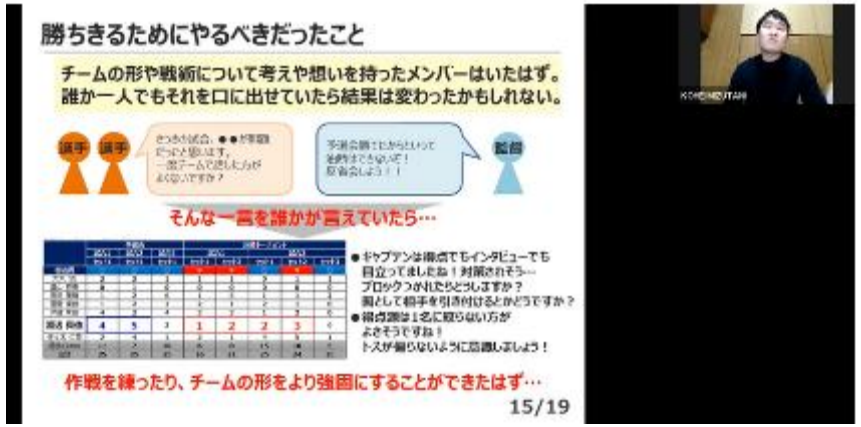
＜実施内容＞

■ 監督がチームメンバーに対して、戦績分析結果をプレゼンテーションし、その内容についてチーム内で意見交換をする。

■ 参加者全員が参加(任意)。先生も参加推奨。

＜狙い＞

■ 社会人監督から戦績分析結果(勝敗の真因)を聞き、自分と監督/チームメイトとの認識の違いを認知する。



(発表会後のアンケートより一部抜粋)

Q.監督の説明内容に対して、納得したことは何ですか？

・個人の得点率と次勝つための作戦内容。
・数値で示された、自チームの失点を減らすことで勝利に繋がること。
・得意コース、得意な攻撃パターンの明確化。
・低い目標を設定したため、本来の目標に到達する前に喜ぶ様子がみられたこと。

Q.監督の説明内容に対して、納得しなかったことは何ですか？

・1人1人の役割は、監督から明確に与えられる(指示される)ものではなく、試合や練習を通して自分で見つけ自覚するものではないか。

文武両道場の「非日常」体験（一例）

学生にとっての「非日常」

その1

監督は企業人、メンバーは学校混在
（競技力・偏差値・モチベーション・学校文化等異なる学生たち）
の2日間限定チームで大会優勝を目指す。

-精神と時の部屋-

その2

体験から即内省。
自身の行動・思考・感情を紐解き、
「総じて自分とは？」を言葉にする。

-精神と時の部屋-

その3

道場の監督と本音で振り返る。自分の
思いをぶつける。
（涙ぐみながら吐露する学生も・・）

-チーム別振り返りセッション-

その4

道場の監督から戦績分析結果（勝敗の真因）
を聞く。多角的な分析を通して見えてく
る事実とも向き合い、自分の成果を改め
て言葉にする。

-戦績分析発表会-

先生にとっての「非日常」

その5

教え子を客観的に観察。
（普段は見せない楽しそうな顔でバレー
をする姿を目の当たりにすることも）

-精神と時の部屋-

その6

バレーボールを全く知らない人の
チームビルディングを通して、普段の
指導を省みる。

-精神と時の部屋-

開催要項

日程・場所	P3参照
対象者	**高校・大学女子バレーボーラーおよびマネージャー** ★ 技術レベル不問（但し、選手は競技活動としてバレーボールをしていること） ★ 学校の部活動としての参加でなくとも可　（部活引退後の3年生も可（オススメです）／　個人参加可）
募集人数	「精神と時の部屋」各陣あたり　**選手最大72名程度**　（マネージャーはとくに上限なし）
参加要件	**1）「精神と時の部屋」に2日間とも参加可能であること**（学生のみ先生引率なしの参加も可） **2）「あなたの知らない世界」の場へ積極的に参加いただけること** **3）文武両道場の開催主旨に賛同いただけること** ★ 「知識」「技術」「教育」の提供ではなく「非日常体験の場」の提供であること ★ 学生・先生・企業人が「立場の相違」を越えて、共に学び合う場であること **4）調査・アンケートにご協力いただけること**
参加費	**無料**　（但し、実費負担（交通費、食事代、宿泊費など）） ※ 本プログラムは、教育支援を目的とした助成金（「文武両道場Dual Challenge Program」参加企業による参加費 ならびにFLV事務局事業収益）をもとに成り立っています。
お申込方法	**FLVアカデミー公式Webページ（右記）よりお申込み下さい。** ※「必読!!お申込みにあたっての留意事項」を必ず熟読の上、お申込み下さい。 ＜FLVアカデミー公式Webページ＞ https://flv.sed-lab.org/youth academy/
お申込期間	**2023年5月1日(月)17:00　～　5月19日(金)17:00** ※お申込み人数が最大募集人数を超え、人数調整等でも調整がつかない場合、先にお申込みいただいた学校を優先します。 お早目にお申込みください。詳細は「必読!!お申込みにあたっての留意事項」をご参照ください。

文武両道場 × 地方創生（キャリア教育プログラム）

岩手・紫波の陣

※2023年4月30日時点の情報です。予定・内容は変更となる場合があります。

岩手県・紫波町では、紫波町（行政）・バレーボール協会（専門家）・企業及び団体（民間）が三位一体となって、若者が誇りと愛着を持てるまちづくり推進を目的とした「バレーボールでつながるまちプロジェクト」を実施しています。

この事業は、企業版ふるさと納税によって文武両道場の参加企業をはじめとする多くの企業からご賛同いただいています。そのお金を原資として、バレーボールをきっかけに紫波町に訪れた学生に対するキャリア教育プログラムを実施しています。

文武両道場
（バレーボールを通して自分を知るプログラム）

✖

紫波町の**地域資源**との触れ合いを通して
自分とまちを知るプログラム

■日程　：　7/28（金）（予定）【紫波町の地域資源との触れ合いを通して自分とまちを知るプログラム】（文武両道場7/26（水）-27（木）は参加の上）
■場所　：　岩手県紫波町
■対象　：　**文武両道場2023　岩手・紫波の陣　参加学生　のうち　参加を希望する学生**
※学校単位での参加、個人での参加どちらも可。岩手県外からの参加大歓迎！
■参加料　：　無料
■費用　：　交通費・宿泊費・食費等の実費は自己負担　（一部補助が出る可能性あり）
■内容　：　検討中。
（案1）オリエンテーリングを活用したまち・ひと巡りを体験→まちを通して自分と向き合うワークショップ
（案2）親子の遊び場づくりを体験→場づくりを通して自分と向き合うワークショップ
■申込方法：　**ご興味のある学校は、文武両道場2023お申込みフォーム内でお知らせください。**

＜プログラムイメージ＞

必読!! お申込みにあたっての留意事項

① 今期より、夏の2日間のバレーボール体験「精神と時の部屋」に加え、秋～冬にかけ「あなたの知らない世界」セッションを文武両道場のプログラムの一環として導入致いたしました。「あなたの知らない世界」への参加は任意ではありますが、積極的にご参加ください。開催要項の参加要件を必ずご確認の上でお申込みください。

② 今期より、お申込み後の5月下旬に「参加校ガイダンス（オンライン）」を実施することになりました。
参加可能日程については、お申込みフォーム内でお知らせください。

③ 「精神と時の部屋」の陣は第3希望まで選択可能です。必ず参加可能な陣をご選択ください。

④ 「精神と時の部屋」1陣あたりの最大募集人数は選手72名程度です。
お申込み期間終了後に、各校の希望や人数を踏まえて、FLV事務局にて参加いただく陣・参加人数を調整いたします。
なるべく多くの学校に参加いただけるように調整する方針ですので、下記事項について予めご了承ください。
-必ずしも第1希望にならない場合があります。
-1校あたりの人数が多い学校は、人数減をご相談させて頂く場合があります。（ex.ある学年のみ、選抜メンバーのみ等）
-お申込み人数が最大募集人数を超え、上記方法でも調整がつかない場合、先にお申込みをいただいた学校を優先します。

⑤ 「精神と時の部屋」について、参加申込者（学生・社会人）が既定の人数に満たない場合には開催中止となります。
予めご了承ください。開催可否は6月下旬にご連絡予定です。
なお、「精神と時の部屋」が開催できない場合でも、練習試合会など別のプログラムに変更して実施することを検討中です。

⑥ 宿泊を希望する学校は、お申込みフォーム内でお知らせください。

⑦ 岩手・紫波の陣の「文武両道場×地方創生キャリア教育プログラム」にご興味のある学校は、お申込みフォーム内でお知らせください。

⑧ お申込み期間終了後のキャンセルはやむを得ない事情を除いて原則ご遠慮ください。

お問合せ先 tomo11_kondo@sed-lab.org （担当：FLV事務局FLVアカデミー 近藤 朋子）